

金沢真平

等 何でも結構ですが、大衆向きに、平易に御述べになつていただきたいと思ひます。肩のこらない、随筆風のもので、一番愛讀され

事に検討の結果「なかさ」と一を採用することに決定致しました。そして、遅ればせながら只今創刊号を御手許に御届けいたしましたこの機会に、一、二御協力を御願ひ致したいと存じます。

各紙の機關紙が、皆その悩みを持っていると思うのですが、新刊一なかさと一が、廣く村民に愛讀されるように編集することを、編集委員は苦心して居りますが、先ず第二に村民各方面の協力のもとに、原稿を寄せていただかない限りどうにもなりません。そして、

責任を持つて、締切期日までに御投稿御願ひ致します。新年度事情が許すならば、御寄稿の分に對して、薄謝を呈したいとも考えて居ります。

第四に、特に申し添えたのは、新生活運動、特に生活改善について、公民館が中心によりより協議をいたして居りますが、これが改善については非常にむずかしい問題で一朝にしてなるようなもので御座います。

んが、廣く一般村民の皆様に、廣く愛讀されるよう成長から、その改善の方法、内容等について、具体的に御意見を御寄せ下されば幸甚に存じます。

幾分なりとも寄與出来ます御協力を御願ひ致します。

方言というものはよいものである。何となくあたたかな感じのするものである。大阪弁にしろ、九州弁にしろ、東北弁にしろ、それぞれその地方の地方色が出ていて、獨特の香りがしてゆかし。

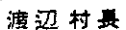
だがしかし、聞いていてあまりに野卑で、相手の人の氣分を悪くするような方言は面白くない。また地方なまり丸出しの田舎出の女中さんが、主家の奥さんに注意されるという落語もどきのことがらなどもこれに

△「そうですねえ」といふ場合のう」と言うこと。
△「う」といふ音。
などで、数えて見てもそう

の間違ひである。これには
ほとほと参つてしまふ。作
文を書かせてみると
「びようえんいえきます」
(病院へ行きます)
といつたようなわけで、こ
れは子供よりもむしろ大人
に多く、いや越後人全体の
なまりではなかつたらう。

樋中酒山石保村高上金
口越井本澤坂田橋原澤
一榮武正義慶博ト武眞
正二夫文郎松シ平

渡辺利三



今回中里村發足を機に舊村の廣報紙を統一し、なかと一として、に発行されることとなつたことは、新しい村づくりのため極めて意義深く、且つ喜びに耐えません。

申す迄もなくこの一なかと一は一言にしていえば村民共通の廣場であり村の施策を村民全般に知らしめ理解を求める一つの活動であると思つています。

即ち廣報活動とは一個人なり官公廳なりがそれ／＼の主体をめぐる各種の公衆の意見や態度を判断して、その政策サービスマン等が公衆の利益に合致するよう

自らは正改善し、又對外的にはあらゆる表現を通じて絶えずこれを説明することにより、公衆の理解とを樹し信頼と協力を得ようとする計画的、かつ組織的活動である」との定義づけからも知ることが出来ます。随つて廣報活動は宣傳ではなく、古くから「言行一致」といわれた。これがその特徴であります。

即ち宣傳にあらず一下上通一の民主性からくるものと思つています。

民主主義は個人の人格を尊重し、その自由な判断をもとづいて表わされた意志が快論であります。

正しい判断を下すためには村民は村が何をなそうとしているかを知る権利があります。

この知る権利をみたす

發行によせて

田澤、倉俣兩村の理解と協力によつて新しい中里村が誕生したことは喜びにたない。合併以來村の廣報紙が發行されず今日に至つたことは、實に遺憾に思つていたが、こんど漸く準備も^も、新しく「なかさと」といふ名稱で定期的に發行されるということ、村の將來のために喜ばなければならぬことであり、又その使命を充分達成されることを期待するものである。

從來舊兩村においてはそれ／＼村の廣報紙を發行し、いろ／＼の分野においてその使命を果していたこと、信じている。

山來公民館運動団体が、村の各面に於てその活動が期待されているが、公民館報の發行は、その一つの仕事として、又考えようによつては公民館運動の最も重要な仕事としてみることができると思われるのである。

従つて内容はあまり堅苦しくなく、村民一人残らずに讀まれ易くなるように、やわらか味を持たせ、當局の一方的なものであつてはならぬし、あく迄も村民と村の機關紙であると同時に、村民の世論喚起の役割を果すべきである。

やゝもすると當局の一方的な報道のみになり易いものであるから、編輯にあつては、苦心されたいと思ふ。

この「なかさと」の使命

角間校の放送施設

は、村政の振展について、その一翼をおうものだといふ見地に立つて發行され、村民と村との、又村民融和のキズナとして役立つようになかさと「發行に際して、強く望みたいものである。

倉俣農協 藤木長蔵

縣では赤字解消の一手段として、振興費くじを發行

知事が、非常に力を入れてゐることであり本村に於いても幾多の事業をお願いしている現況から消化しては特に村民各位の協望まれている。

◆新書紹介◆

へのだい◆會津土魂◆處
 に桃む◆深い霧◆わた
 は愛する◆暴
 ころ◆若き
 き妻の生き
 ◆次の世
 る戦後日本◆黒
 ◆仇討新八景
 方◆球はくだけず
 い出◆丸橋忠彌◆指
 言葉の魔術◆静思
 は女◆孟子(上)◆國を
 心◆變化大名(上下)
 堂万作◆民話百選
 ぬ夢◆
 五郎◆尾崎士郎
 の蛙(上下)◆傳記
 郎◆戀愛と結婚
 めの人生論

